

Weekly Report

2022～2023 年度



令和4年9月20日(火)

第2074回例会

- ◆ 会長/嶋 元
- ◆ 幹事/菊池 慶高
- ◆ 会報/青柳 和洋



作者の言葉
我が百合丘ロータリークラブの例会は、いつも素晴らしいです。世界に目を向け、様々な国や文化を知り、他の国に目を向け、自分たちの国を良くするために努力しています。そして、自分たちの国を良くするために努力しています。そして、自分たちの国を良くするために努力しています。

- 例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
- 例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

- 川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ <http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第2074回例会記録 令和4年9月20日(火) 7/47回

<p><点鐘></p> <p>嶋会長</p> <p><ソング> 四つのテスト</p> <p><会長報告> 嶋会長</p> <p>先に、持ち回り理事会報告です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/14に第3グループ会長幹事会が開催され、渡邊ガバナー補佐、中村地区クラブ管理運営委員、会長、幹事が出席しました。 ・2021-22年度会計報告の件 ・桐光学園輝緑祭お祝いの件 <p>以上全て承認可決されました。</p> <p>以下、会長報告です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「あさおの未来を描く絵画展」の作品着 224作品の中からロータリー賞に該当する5作品を選出しました。この中から1作品がロータリー賞として区民祭で表彰される予定です。 2. 横浜市営地下鉄3号線延伸早期完成期成同盟会より「メトロの風ニュース」第8号着 3. 麻生区社会福祉協議会より講演会の案内 10/20(木)10:00～11:40 麻生区役所 講演テーマ:身につけよう!災害に備えての基本知識～今できることは～ 4. 桐光学園中学高等学校第39回「輝緑祭」の案内 9/22(木)・23(金) 	<p><幹事報告> 菊池幹事</p> <p>*当クラブ例会</p> <ul style="list-style-type: none"> 9/27(火) ガバナー公式訪問 10/4(火) 会員卓話 10/11(火) 招聘卓話 米山奨学生 10/18(火) 委員長会議報告 10/25(火) 夜会予定 <p><ニコニコ委員会> 安藤亨委員</p> <p>嶋会長→「会計報告(伊藤久史会員)、青少年奉仕委員会(鈴木孝英委員長)、米山奨学委員会(鈴木岳人委員長)報告よろしくお祈いします」。菊池幹事→「本日は、青少年奉仕委員長、米山奨学委員長による、委員長会議報告です。宜しくお祈い致します」。古澤会員→「おかげ様で生きております」。以下、感謝をこめてニコニコへ。安藤美恵子会員、福家会員、畑山会員、平岡会員、井上久会員、井上勇会員、伊藤会員、鴨志田会員、北島会員、小島会員、近藤会員、小塚会員、中島健児会員、中村会員、大矢会員、親松会員、江田会員、左藤会員、関田会員、白井会員、鈴木岳人会員、鈴木孝英会員、鈴木清会員、玉井会員、渡邊会員、山口会員、結城会員、安藤亨会員。</p>
---	--

第2076回	10月4日	会員卓話
第2077回	10月11日	招聘卓話 米山奨学生
第2078回	10月18日	委員長会議報告

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

<出席委員会>

左藤委員長

	会員	出席	欠席	マーク	出席率
第2074回	44	34	10		77.27%
第2073回	44	34	10	1	79.55%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	31件	31,000円	210件	249,358円
財団	0件	0円	8件	176,000円
ベネファクター	0件	0円	0件	0円
米山	0件	0円	7件	100,000円

本日のプログラム

<前年度会計報告>

伊藤会員

配布しました報告書の会計監査が相違ないことを確認しました。



<委員長会議報告>

青少年奉仕委員会

鈴木孝英委員長

8月にロータリー青少年交換プログラムについてZoomにて聴講しました。コロナ禍によりロータリー青少年交換プログラムそのものが2年休止しており、次年度再開への準備を進めていきたいという趣旨でした。青少年交換プログラムの制度について話すのではなく体験談を中心にご紹介したいと思います。

高校生からの質問で「学校のインターアクトクラブに入っています。できれば高校生のうちに留学したいと考えています。進学や成績、生活について伺いたいです」とのことでした。それに対してロータリアンからの回答は「ロータリーからの留学では帰国後に進学できるかは、現在通っている学校次第となります。当然留年もあります。留学先は様々です。生活費、雑費、保険料などは自己負担となります。ホストファミリーは宿題を一緒にやってくれたり、部活の試合の応援に来てくれるなどフレンドリーに接してくれ有意義な留学経験となることが多いようです」。

当クラブ、桐光学園インターアクトクラブの紹介をしたいと思います。テーマは「推ししか勝たん」です。

自分たちが育てた花を押し花にして老人ホームにプレゼントしています。育てる楽しさ、命の大切さ、人の役に立てる喜びを味わうことができたそうです。これは私たちロータリアンの原点であると感じました。



米山奨学委員会

鈴木岳人委員長

9月6日にソシア21にて開催された国際ロータリー第2590地区クラブ米山記念奨学委員会会議に出席してまいりました。公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。将来母国と日本の架け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。優秀とは「(1)学業」に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、「(2)異文化理解(3)コミュニケーション能力」への意欲や能力に優れている点が含まれます。ロータリー米山奨学生は、ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。

なぜ外国人留学生を支援するのかということ、この事業は1952年に東京ロータリークラブが発表した米山基金に始まります。優秀な学生を海外から招き勉学を支援する背景には、2度と戦争を繰り返さないために平和な日本を世界に伝え国際親善と世界平和に寄与したいという戦後のロータリアンの強い願いが込められています。ウクライナ問題や中国との対話問題等国際情勢が不安定な現在、この事業を継続することは必要だと私は感じました。



<点鐘>

嶋会長